

## 12月定例教育委員会 議事録要旨

日時：令和2年12月25日 13:30開会

場所：中津市役所3階大会議室

出席者：栗田教育長、中島委員、自覚委員、横松委員、本田委員

大下教育次長、大江教育総務課長、小畑学校教育課長、岩丸社会教育課長、  
末吉体育・給食課長、磯貝小幡記念図書館長、山本生涯学習推進室長、  
高崎歴史博物館長、岩久学校教育課主幹、友野学校教育課主幹、  
木村教育総務課主幹

### ○12月教育委員会報告

栗田教育長から、12月時における教育委員会事務局の動き等報告。

### ○令和3年中津市成人式について

山本生涯学習推進室長から、議案内容について説明。

・Web開催の決定についてどういった経緯で判断したのか。

→まず、教育委員会内で協議を行い、主催が中津市ですので、最終判断は市長となります。

・来年以降、会場開催に加えライブ配信の様な形を検討していただければ、遠方で帰省できない方の参加や聴覚に障がいを持った方などにも配慮ができる。加えて、式辞など決まっているものの外国語訳を同時に配信できれば、参加できない新成人、語学や聴覚に問題のある方にも同時に配慮できるので、事務局の方が大変とは思いますが検討いただけるとありがたい。

→コロナ禍を機会にICTやリモート通信などを活用できるところがあれば、今おっしゃられた外国人や障がい者、帰省が困難な人たちのために、そういうことも考えていきたいと思えます。

その他特に意見等なく、賛成多数で承認した。

### ○令和2年第4回定例市議会一般質問について

大下教育次長から、答弁内容について報告。

・川内議員から30人学級について質問があり、その後国から5年以内に35人学級を目指すとなったと思いますが、具体的に何か検討はあるか。

→国の報道以降、県からの指示はありませんが、現在の室の広さなどを考えますと、進める方向に行っていきたいと思っております。

・少人数学級の質問に関連して、教育事務所との学校訪問で感じたことだが、教科書のサイズが大きくなり副教材も増えているが、それに対して机自体の大きさが小さい。今後35人学級を進めるうえで、机を将来的に大きくしていこうとかいう予定が国、県、市であるのか、なければぜひ検討いただきたい。

→教科書がA4サイズになって、紙の質がよくなり重くなっているというようなこともあります。確かに机の大きさは、これまで積極的に関わっていなかった部分ではあります。これからタブレットを導入して、いろんな学習道具が必要になっていくところから、考えていかなければいけない案件と思ったところです。

その他特に意見等なく、賛成多数で承認した。

【裏面につづく】

## ○その他

岩丸社会教育課長から、1月16日からの歴史博物館企画展「発掘された日本列島」、同時開催の中津の情報文化遺跡展示と中津城の堀の底から石垣を見上げる特別公開について説明。

また、歴史博物館の1月の開館状況について説明。

14:10 閉会